

第1回 大阪市障がい者施策推進協議会 会議概要

日時：平成25年9月3日（火） 午後6時から午後8時

場所：大阪市役所本庁舎 屋上階P1会議室

【議題1 大阪市障がい者支援計画の進捗状況について】

- ・災害時要援護者の避難支援計画について、精神障がい者手帳1級所持者の氏名が町会長に知らされると聞いたが、本人の意向を確認してからにするべき。取組の現状は？
→「手上げ方式」で、本人同意を得て自主防災組織に情報提供をする。それぞれの自主防災組織によって進捗状況は異なるが、大阪市としてはなるべく早く進めてもらうように働きかけている。（危機管理室）
- ・意向確認や情報の周知の際には、視覚・聴覚障がい者などに対する配慮が必要。
→各自主防災組織の取組を区役所でサポートしている。（危機管理室）
- ・災害時は公的な救助が期待できない中、地域の助け合いは大切。ただ、どこに障がい者がいるのかというような情報が漏洩することはあってはならないので、市としてきちんと指導してほしい。
- ・23年度と24年度の実績で、グループホーム・ケアホームが増えていない。これが増えないと、地域移行も増えないと思うが、なぜ増えていないのか？
→利用者数は増えているが、設置助成数は減った。設置予定事業者との連携を密にするなど、設置促進に努めている。（障がい支援課）
- ・ピアサポート事業の利用者が減少している。病院からの精神障がい者の地域移行を進めるために、大阪市としてピアサポート事業を継続していくべき。
→昨年度は、制度変更に伴う切り替えのために減少したが、今年度は23年度並みの利用を想定している。今後もピアサポート事業を活用していきたい。（こころの健康センター）

【議題2 平成25年度大阪市障がい者等基礎調査(案)について】

- ・今回は調査票をスリムにしたとのことだが、それでも回答に時間がかかる。どのぐらいの回答率を想定しているのか？また、前回の回答率は？

→かなり整理したが、新しい課題もあり、増やした部分もある。前回の回収率は44.1%だが、有効回答率はさらに低いだろう。今回、5割は確保したい。（障がい福祉課）

→添付する依頼文に、この調査の重要性を記載し、回答率を上げる努力を。

【議題3 （仮称）大阪市発達障がい者支援部会の設置について】

- ・当事者を委員に入れるなど、当事者の意見が反映されるように検討を。
→自閉症協会などは当事者も入っており、そこを通して一定の声は聞いていく。当事者の意見の反映については引き続き検討する。（心身障がい者リハビリテーションセンター・障がい福祉課）

【議題4 障害者優先調達推進法に基づく大阪市調達方針の検討状況について】

- ・今年度はかなり月日が経過しているが、計画の策定は？
→昨年度の実績を下回らないなど、暫定的なものになる。今後は、各部局に今以上の実績をお願いします。（障がい福祉課）

【議題5 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の公布について】

意見なし

【その他】

- ・総合支援法では意思疎通について検討とされており、城東区でもテレビを使った手話通訳、外国語通訳が始まったが、事業内容について疑問に思う。